

トヨタ行動指針とは？

私たちは、世界中のトヨタで働く人々が、社会・地球の持続可能な発展へ貢献していく中で確立され、共有され継承されてきた、独自の経営上の考え方・価値観・手法や実務上の行動指針に支えられ、日常業務を行っています。

「どのような会社でありたいか」という経営理念をまとめたものが「トヨタ基本理念」（1992年に制定、1997年に改正）です。この「トヨタ基本理念」は、私たちが、お互いにその内容を良く理解・共有し、社会に貢献することを念頭に作られたものです。その「トヨタ基本理念」に基づき、私たちが日常業務を実践する上で、大きな支えとなるものが「トヨタウェイ」と「トヨタ行動指針」です。まず、「トヨタウェイ」（2001年に作成）は、全世界のトヨタで働く私たちが共有すべき価値観や手法をまとめたものです。次に本書に記載されている「トヨタ行動指針」（1998年策定、2005年改訂）は、実際の会社生活（含、日常業務）・社会生活で、具体的に行動する上で、私たちひとり一人が規範・羅針盤とすべき基本的な指針および具体的な留意点をまとめたものです。



※「トヨタ基本理念」を、ステークホルダーとの関係を念頭に置きながら、「社会・地球の持続可能な発展に
対してどう貢献するのか」という観点から解説(2005年1月公表)。